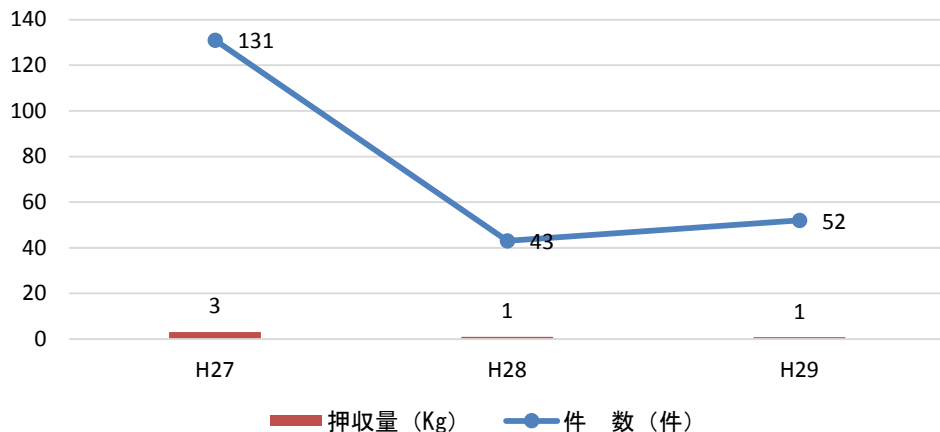


5. 指定薬物事犯

① 指定薬物の摘発

指定薬物の摘発件数は52件、押収量は約1Kg

指定薬物摘発推移

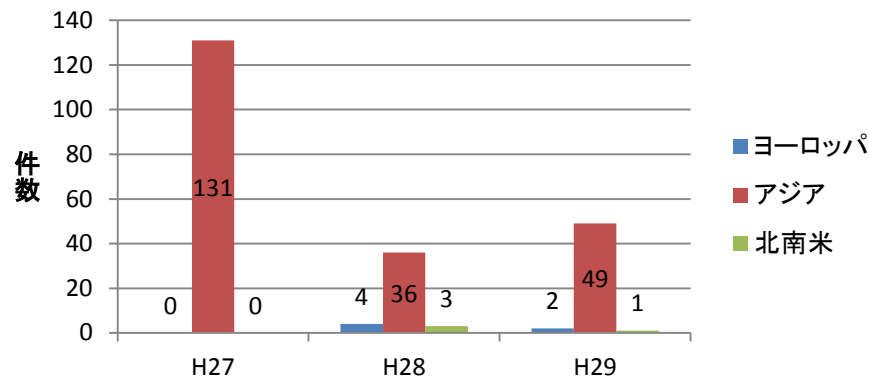


中国来 航空機旅客
指定薬物(亜硝酸イソブチル)
(29年12月 小松空港出張所)

② 指定薬物仕出地域の推移

摘発された指定薬物の仕出地は、大半が中国。

指定薬物仕出地域推移



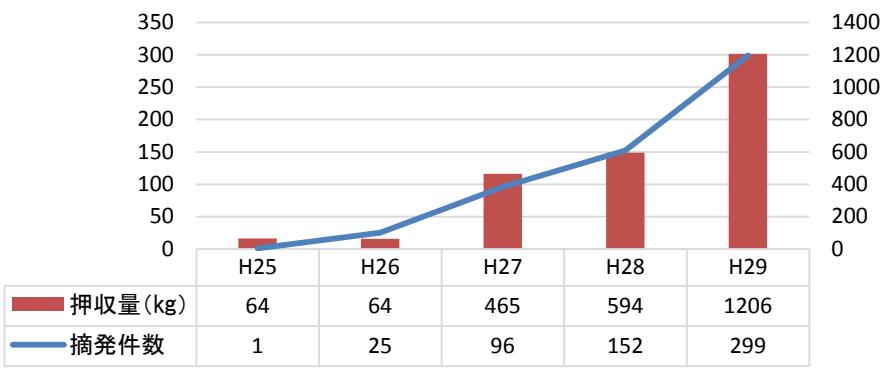
中国来 国際郵便
指定薬物
(29年5月 大阪外郵便出張所)



6.金の密輸事犯

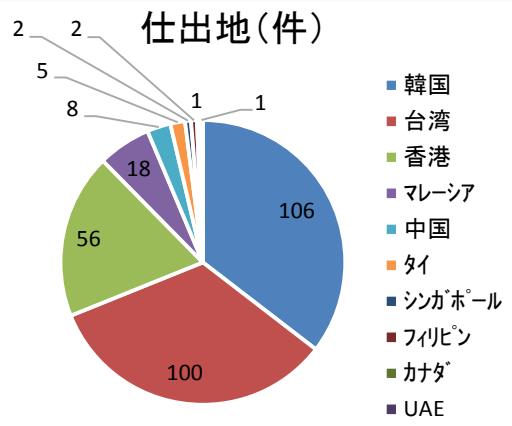
① 金の摘発状況

金の摘発推移



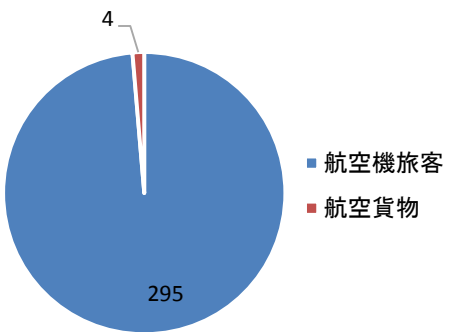
注: H29押収量は速報値である。

③ 金の仕出地 (H29)

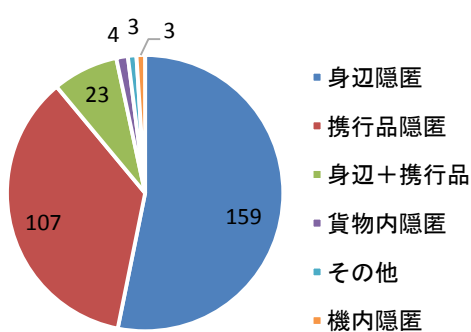


② 金の密輸手段 (H29)

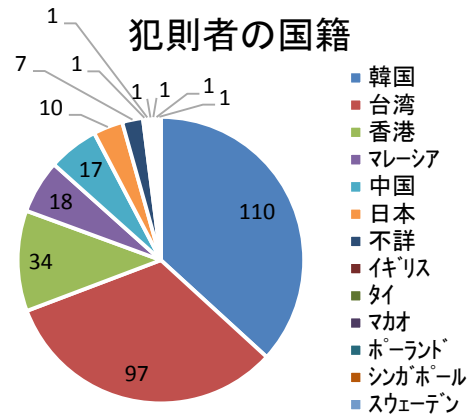
密輸の形態(件)



隠匿手口(件)



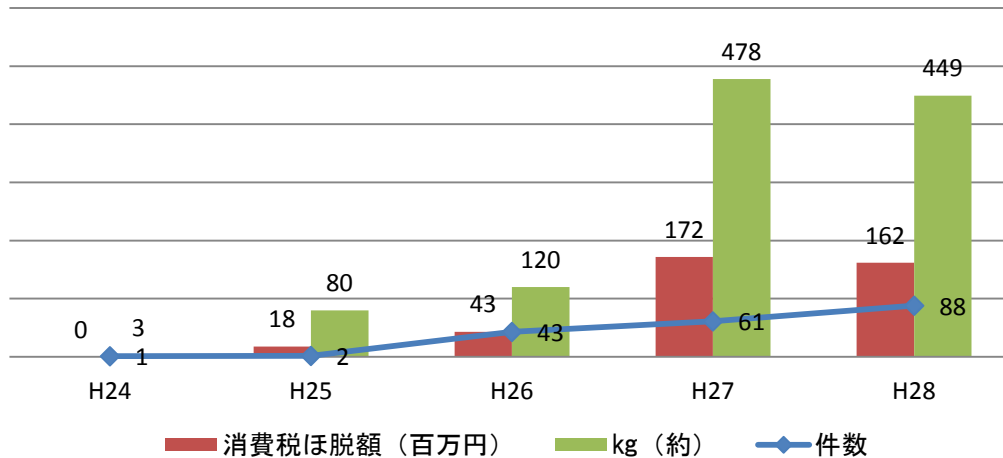
④ 金の犯則者国籍 (H29)



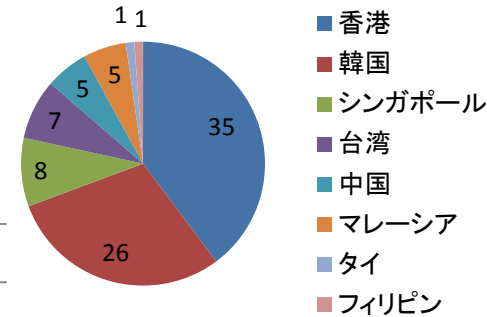
7. H28事務年度における金塊密輸事件の処分状況（注1）（注2）

消費税増税等に伴い、金塊の密輸が急増。
 （数値は税関事務年度（7月～翌年6月）において計上）

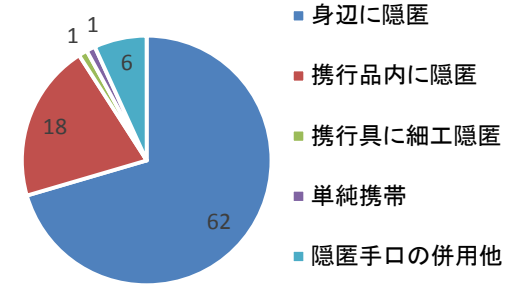
金塊密輸事件の処分推移



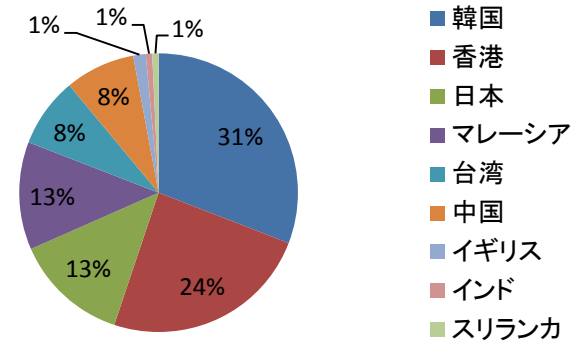
金塊の仕出地（件）



隠匿手口（件）



犯則者の国籍別構成比



（注1）犯則調査の結果、犯則の心証を得たときは、税関長がその罰金に相当する金額の納付を求める通告処分を行います。ただし、その情状が懲役刑に処すべきものであるときや通告処分を履行する資力がなくとき等は検察官に告発して公訴の提起を求めます。

（注2）重量は金地金を1キロあたり450万円として消費税ほ脱額から算出



8.金の隠匿事例

スーツケースのキャスター部分に隠匿の金塊



手荷物カートに貼り付ける手口



車椅子の車輪に金を隠匿



お椀状に加工した金をヌーブラ内に隠して着用

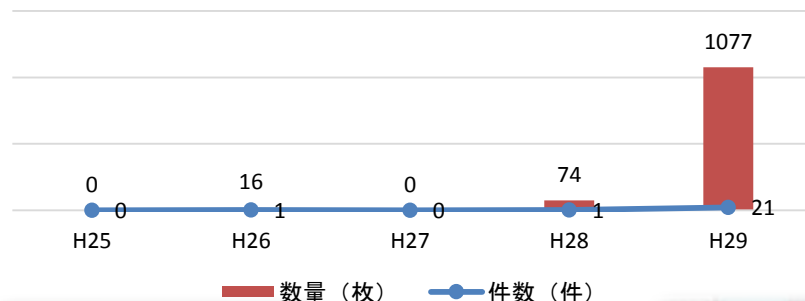


9. その他

偽造クレジットカードの密輸入事犯

マレーシア来航空機旅客による偽造クレジットカードの密輸入が増加。
※偽造クレジットカードの原料となるべきカードを含む。

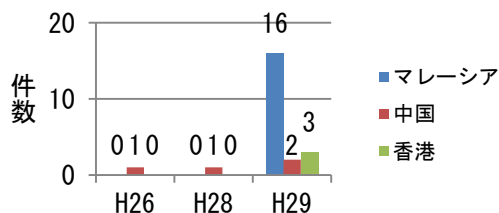
偽造クレジットカード摘発推移



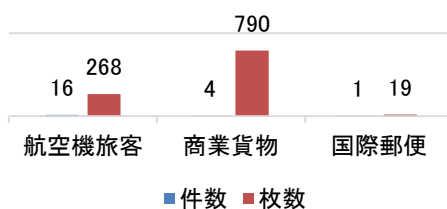
マレーシア来 航空機旅客
偽造クレジットカード
(29年3月・10月 関西空港税関支署)



仕出地推移



密輸の形態



特異事例【トナーに偽装した覚醒剤】

平成29年11月、関西空港税関支署はマレーシア来国際宅配貨物から、トナーに偽装した黒色の覚醒剤を摘発。



特異事例【覚醒剤溶液の摘発】

平成29年8月、関西空港税関支署は香港来航空機旅客の検査において、t - BOCメタンフェタミンを主成分とする覚醒剤溶液を国内初摘発。



資料：大阪税関における不正薬物等の摘発実績



大阪税関における不正薬物等の摘発実績

年		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	前年比
種類	件	14	14	6	18	16	89%
	kg	29	19	10	16	31	199%
大 麻	件	7	18	11	21	10	48%
	kg	1	16	4	1	1	133%
大 麻 草	件	7	8	7	9	8	89%
	kg	1	0	2	1	1	127%
大 麻 樹 脂	件	-	10	4	12	2	17%
	kg	-	16	2	0	0	186%
あへん	件	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-
麻 薬	件	28	1	26	24	8	33%
	kg	9	0	0	0	0	17%
	千錠	0	-	0	0	0	38%
ヘロイン	件	1	-	-	-	-	-
	kg	3	-	-	-	-	-
コカイン	件	2	-	-	2	-	全減
	kg	6	-	-	0	-	全減
MDMA等	件	1	-	4	4	-	全減
	kg	0	-	-	0	-	全減
	千錠	-	-	0	0	-	全減
ケタミン	件	-	1	4	4	2	50%
	kg	-	0	0	0	0	496%
その他麻薬	件	24	-	18	14	6	43%
	kg	0	-	0	0	0	40%
	千錠	0	-	0	0	0	43%
向精神薬	件	11	5	6	2	-	全減
	kg	-	-	0	0	-	全減
	千錠	4	2	2	0	-	全減
指定薬物	件	-	-	131	43	52	121%
	kg	-	-	3	1	1	93%
合 計	件	60	38	180	108	86	80%
	kg	39	35	17	18	33	186%
	千錠	4	2	2	0	0	23%
(参考) 使用回数	万回	149	80	34	53	104	196%

- (注) 1. 税関が摘発した密輸入事犯の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
2. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚せい剤原料の合計を示す。
3. 大麻樹脂は、大麻樹脂その他の大麻の製品の合計を示す。
4. MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
5. (参考) 使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
(覚醒剤：0.03g、大麻草：0.5g、大麻樹脂：0.1g、あへん：0.3g、ヘロイン：0.01g、コカイン：0.03g、MDMA等及び向精神薬：1錠)
6. 端数処理のため数値が含まないことがある。
7. 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
8. 平成29年の数値は速報値である。

全国税関における不正薬物等の摘発実績

年		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	前年比
種類	件	154	174	83	104	151	145%
	kg	859	549	422	1,501	1,159	77%
大 麻	件	66	99	122	118	171	145%
	kg	13	74	34	9	130	14.9倍
大 麻 草	件	52	52	58	81	115	142%
	kg	12	35	29	6	117	20.0倍
大 麻 樹 脂	件	14	47	64	37	56	151%
	kg	1	40	6	3	13	448%
あへん	件	1	-	-	-	-	-
	kg	0	-	-	-	-	-
麻 薬	件	128	91	213	182	171	94%
	kg	135	6	26	121	82	67%
	千錠	17	2	1	1	2	224%
ヘロイン	件	3	2	2	6	6	100%
	kg	4	0	2	0	70	8082.4倍
コカイン	件	10	10	8	12	24	200%
	kg	127	2	18	119	10	8%
MDMA等	件	6	5	23	27	49	181%
	kg	3	0	0	1	0	16%
	千錠	0	0	0	1	2	263%
ケタミン	件	5	7	12	20	18	90%
	kg	0	1	4	1	0	41%
その他麻薬	件	104	67	168	117	74	63%
	kg	1	3	2	1	1	198%
	千錠	17	2	1	0	0	112%
向精神薬	件	33	26	16	11	17	155%
	kg	0	-	0	-	0	全増
	千錠	10	9	7	2	4	195%
指定薬物	件	-	-	1,462	477	274	57%
	kg	-	-	40	19	8	43%
合 計	件	382	390	1,896	892	784	88%
	kg	1,007	630	522	1,650	1,379	84%
	千錠	27	11	8	3	6	203%
(参考) 使用回数	万回	3,331	1,885	1,499	5,405	4,637	86%

- (注) 1. 税関が摘発した密輸入事犯の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
2. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚せい剤原料の合計を示す。
3. 大麻樹脂は、大麻樹脂その他の大麻の製品の合計を示す。
4. MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
5. (参考) 使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
(覚醒剤：0.03g、大麻草：0.5g、大麻樹脂：0.1g、あへん：0.3g、ヘロイン：0.01g、コカイン：0.03g、MDMA等及び向精神薬：1錠)
6. 端数処理のため数値が含まないことがある。
7. 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
8. 平成29年の数値は速報値である。